

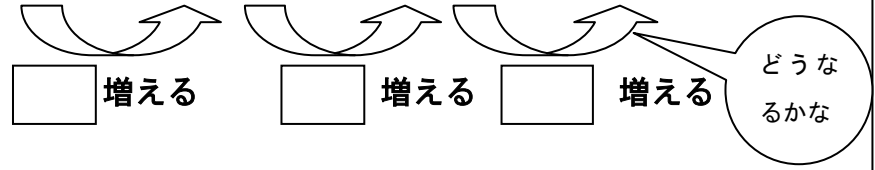
教材 6-B-(4)

□と△の関係を表す式

② 『【表】の(あ)にあてはまる数はいくつでしょう。』の解決のために

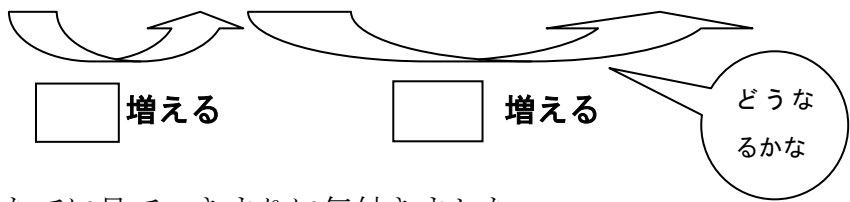
(1) ゆうだいさんは、表を横に見てきまりに気付きました。
 どんなきまりに気付いたか□に数を入れましょう。

	<input type="text"/> 増える	<input type="text"/> 増える	<input type="text"/> 増える	
だんの数 (だん)	1	2	3	4
まわりの長さ (cm)	3	6	9	あ



または

	<input type="text"/> 増える	<input type="text"/> 増える		
だんの数 (だん)	1	2	3	4
まわりの長さ (cm)	3	6	9	(あ)



(2) こうだいさんは、表をたてに見て、きまりに気付きました。
 どんなきまりに気付いたか□に数を入れましょう。

	<input type="text"/> 倍	<input type="text"/> 倍	<input type="text"/> 倍	
だんの数 (だん)	1	2	3	4
まわりの長さ (cm)	3	6	9	(あ)



(3) こうだいさんがみつけたきまりを、式に表してみましよう。

1	×		=	3
2	×		=	6
3	×		=	9
4	×		=	(あ)

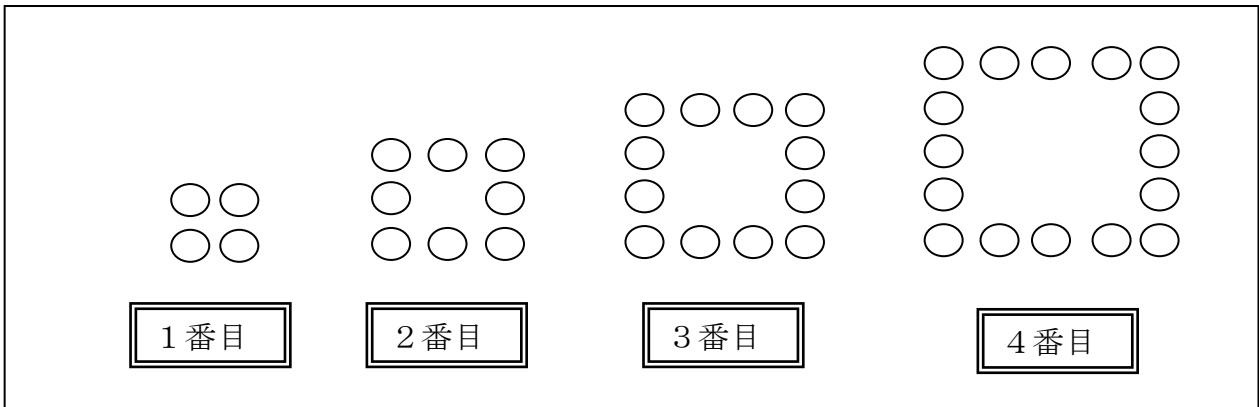
だんの数を□だん、まわりの長さを○cmとして、□と○の関係を式に表しましょう。

(あ)にあてはまる数は

年 組 番 名前

たしかめよう

① 下の図のようにおはじきを正方形にならべていきます。



(1) 1 番目、2 番目、3 番目・・・の時のおはじきの数を表に表しましょう。
また、表の中にみつけたきまりを書きこみましょう。

並べ方 (番目) (○)	1	2	3	4
おはじきの数 (個) (△)				

表を横に見ると？

表をたてに見ると？

(2) 並べ方を○番目、おはじきの数を□個として、○と□の関係を式に表しましょう。

□	年	□	組	□	番	名前
---	---	---	---	---	---	----

② 身の周りから、ともなって変わる数をみつけて関係を表と式で表しましょう。

(1) 1箱80円のチョコレートの個数と代金

個数 (個) (○)	1	2	3		
代金 (円) (△)	80				

○と△の関係 (式)

(2) 姉 (さつき) と妹 (ももこ) の年れい

姉 : さつき (才) (○)	10	11	12	13	14
妹 : ももこ (才) (△)	7				

○と△の関係 (式)

(3) 2000mLのお茶を飲んだときの残りの量

飲んだお茶の量 (mL) (○)	200	400			
残りの量 (mL) (△)					

○と△の関係 (式)

チャレンジ

(4) 水槽に水を入れる時間と、たまった水の量

時間 (分) (○)	0	1	2	3	4
たまった水の量(L) (△)	0	12			

○と△の関係

ちょう戦してみよう!

この水そうには、水が156L入ります。水がいっぱいになるまで、何分かかりますか。